

オンラインセミナー

公認心理師時代にもとめられる 心理職の姿とは？

——統合的アプローチと社会正義の観点から

創元社では、藤川浩先生の『心理職とはどんな仕事か 公認心理師の職責』を本年4月に刊行いたしました。心をめぐる困難に対処することを職責とする「心理職」とはどんな仕事なのか、どんな役割や意義、魅力があるのかについて、実際の仕事の様子も紹介しながらわかりやすく解説した一冊です。

本セミナーでは同書の刊行を記念して、著者の藤川先生と、京都大学の杉原保史先生をお招きして、公認心理師時代に求められる心理職のあり方についてご解説いただきます。

お話しいただくテーマは、実践と研究の協同、社会正義、統合的アプローチ、心理職のコンピテンシーなど。変わりゆく現代社会の動向をふまつつ、すでに心理職として働かれている方、またこれから心理職を目指す学生を対象に、心理的支援業務の現場で求められる知識やスキル、心理職の未来について語っていただきます。

概要

日時：2025年 7月24日（木） 19：00～21：00

定員：500人

会場：オンライン（Zoomウェビナー使用）

*見逃し配信あり（～2025年8月6日23:59まで視聴可能）

参加費：2,000円（税込）

*お申し込みは、当日2025年7月24日18:00にて
締め切らせていただきます。



講師



藤川 浩
駿河台大学教授



杉原 保史
京都大学教授

プログラム

- ・講義「いま、心理職に期待されている技能や職責とは何か」（藤川先生）
- ・対談（藤川先生・杉原先生）
- ・質疑応答

お申し込みは下記URLまたは右記QRコードからお願いいたします。
⇒ <https://sogensha-shinrisyokunoshigoto.peatix.com>



●お問い合わせ

創元社セミナー担当

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4丁目3-6

メール：onlineseminar@sogensha.com